

第208回企画展示

石川の鉄道

～北陸本線 100年～



期日 平成25年9月12日(木)～10月30日(水)

会場 石川県立図書館 3階閲覧室

展示によせて

米原駅～直江津駅間を結ぶ北陸本線は、日本海側を縦貫する鉄道路線であり、大正2（1913）年に全線開通しました。今年には北陸本線全線開通から100年にあたります。

そこで、北陸本線100年にちなんで石川の鉄道に関する資料を展示いたします。現在、県内を走る鉄道路線は、JR、北陸鉄道石川線・浅野川線、のと鉄道のみですが、大正期には私鉄として多くの路線が建設されました。なかには観光地への交通手段として親しまれた路線もあり、このような様子は昭和40年代まで続いていましたが、その後廃線が相次ぎました。

今回は、列車の写真や時刻表といった北陸本線に関する資料、私鉄の路線図や観光地への案内といった、かつての様子を伝える資料をご紹介します。なお、石川県立歴史博物館から実際に石川の鉄道で使われた方向板などの5点の貴重な資料をご提供いただきました。

どうぞ、お楽しみください。

石川県立図書館

展示資料紹介

I. 北陸本線

1. 『石川百年 写真集』北陸中日新聞社編・刊 1989 (K209/39)
* 金沢駅の開業間もない頃の北陸線を走る貨物列車の写真。
2. 『[金沢駅]開業八十八周年記念』西嶋孝・土田満編 金沢駅 1986 (K686/27)
* 金沢駅開業当時の駅の写真。
3. 『車窓展望』金沢鉄道管理局編・刊 1968 (K290.3/158)
* 北陸本線の駅と周辺の名所を案内。
4. 『北陸線駅名の由来』日本国有鉄道金沢鉄道管理局編・刊 1969 (K686/7)
* 北陸本線の駅の名前の由来を掲載。
5. 『北陸線写真帖 機関車 駅舎 鉄道マン』北國新聞社編集・刊 2007 (K686/1009)
* 特急「雷鳥」の写真。

II. 路線図で見る石川の鉄道

6. 『粟ヶ崎遊園と浅の川電車案内』明治印刷 (K290.9/119)
* 浅野川電気鉄道の路線図と「粟ヶ崎遊園」の案内。粟ヶ崎海岸まで開通する以前の路線図。
7. 『金石電鉄及涛々園御案内』金石電鉄株式会社編・刊 (K290.9/120)
* 金石電気鉄道の路線図と、同社が営業していた「涛々園」の案内。
8. 『石川鉄道』石川鉄道編・刊 1917 (K292.3/2)
* 金沢電気軌道に買収される以前の石川鉄道の路線図 (鶴来～新野々市間)。
9. 『金沢電車案内』金沢電気軌道編・刊 1919 (K292.2/13)
* 当時の金沢電気軌道路線図。
10. 『能登鉄道沿線案内』能登鉄道編・刊 1932 (K291/30)
* 能登鉄道の羽咋～三明間開通は、1927年。全線開通前の路線図。

III. 写真などで見る石川の鉄道

11. 『粟津温泉案内』和田 文次郎著 宇都宮源平 1900 (K292.6/3)
12. 『片山津温泉案内』林藤 弥三郎著 宇都宮書店 1909 (K292.8/2)
13. 『山代温泉案内』高間 昭編 宇都宮源平 1905 (K292.8/3)
* 馬車鉄道開通前の温泉案内。
馬車鉄道は温泉への交通の便をはかるため、おもに旅館経営者が発起人となり、それぞれの温泉へ通じる馬車軌道が建設された。

- 1 4. 『山中温泉案内 訂正 4 版』高間 昭編 宇都宮書店 1902 (K292.7/12)
*明治 33 (1900) 年に、大聖寺～山中間の馬車鉄道が開通。開通後の馬車鉄道停車場の様子を掲載。
- 1 5. 『北陸鉄道 50 年史』北陸鉄道株式会社社史編さん委員会編 北陸鉄道 1993 (K335/85)
*戦時統合以前に、金沢電気軌道へ合併された路線の略歴および写真。
- 1 6. 『北鉄の歩み』北陸鉄道株式会社編・刊 1974 (K335/20)
*当時の北陸鉄道沿線路線図。北陸鉄道以外の路線、廃線路線も掲載。
- 1 7. 『金沢市電車開通記念写真帖』金沢電気軌道編・刊 1919 (K686/13)

IV. 時刻表、雑誌など

- 1 8. 『尾小屋鉄道』寺田裕一著 ネコ・パブリッシング 2009 (K686/1012)
*開業前に用意された「尾小屋小松間線路実測平面図」を筆者による写しをもとに再現。
- 1 9. 『明治大正時刻表 [7] 公認汽車汽船旅行案内 [大正 4 年 3 月号]』新人物往来社 1998 (686.5/10016/7)
*北陸本線全線開通後の時刻表。
- 2 0. 『時刻表復刻版 戦後編 4-1 交通公社の時刻表 1965-11』 JTB 2000 (686.5/3/3-4-1)
*特急「雷鳥」運行後の時刻表。
- 2 1. 『ほくてつ』北陸鉄道
50 号 (1953 年 10 月) *北陸鉄道に、合併・統合した私鉄の一覧。
275 号 (1971 年 7 月) *加南線の営業廃止について報告する記事。
- 2 2. 「北國新聞」大正 2 (1913) 年 4 月 1 日
*北陸線全線開通の新聞記事。

V. 鉄道関連品

- 2 3. 腕章 (石川県立歴史博物館所蔵)
- 2 4. 国鉄時代の帽子 (石川県立歴史博物館所蔵)
- 2 5. 方向板 (石川県立歴史博物館所蔵)
- 2 6. 金沢市内電車案内幕 (石川県立歴史博物館所蔵)
- 2 7. 金沢市内電車木札 (石川県立歴史博物館所蔵)

鉄道関連資料

No	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	白山麓を走った鉄道	飴野 一郎編	鳥越村教育委員会	1990. 3	K223/30/B-2
2	AROUND KANAZAWA		新幹線金沢駅 周辺地域連絡 会事務局	2012. 11	K292/1010
3	金沢駅周辺整備構想(素案)	金沢市編	金沢市	1978	K318. 22/25
4	金沢駅西地域開発構想	金沢駅西開発協 議会編	金沢駅西開発 協会	1980. 3	K318. 8/48
5	金沢駅西地域開発構想 要約版	金沢駅西開発協 議会[編集]	金沢駅西開発 協会	1980. 3	K318. 8/49
6	金沢都市計画北陸本線金沢駅付近連続立 体交差事業	石川県[編]	石川県	1987	K516/6
7	コミュニケーションスペース ヴィサー ジュ	金沢駅前第二地 区市街地再開発 組合[編]	金沢駅前第二 区市街地再 開発組合	1992. 7	K519. 8/42
8	北陸線の記録	金沢鉄道管理局 編	金沢鉄道管理 局	1952	K686/1
9	金沢ステーションデパート十五年史	金沢ステーショ ンデパート社史 編纂委員会編	金沢駅地下ビ ル	1968	K686/4
10	SL・OBこぼれ話	山崎 長治著	山崎長治	1984. 9	K686/18/2
11	能登?不思議停車	能登印刷出版部 編	能登印刷出版 部	1984. 3	K686/23
12	[金沢運転所]30年のあゆみ	「30年のあゆ み」編さん委員 会編	金沢運転所	1994. 12	K686/31
13	鉄路有情	中井 安治著	中井安治	1997. 11	K686/1001
14	ガンバレのと鉄道 未来に向かって	能登鉄道友の会 [編]	能登鉄道友の 会	1998. 7	K686/1002
15	金沢近郊の鉄道軌道ものがたり	村本 外志雄執 筆・編集	村本外志雄	2001. 6	K686/1006
16	SL有情	荒川義清著	北國新聞社	2008. 5	K686/1010
17	のと鉄道 七尾線 旧能登線	高樹屋[編]	高樹屋	2009. 6	K686/1013
18	尾小屋歳時記 1	濱澤更紗著	サークル名も なきParadise	2011. 5	K936/1103/1
19	尾小屋歳時記 2	濱澤更紗著	サークル名も なきParadise	2012. 10	K936/1103/2
20	鉄道旅へ行ってきました	酒井順子著	講談社	2010. 12	291. 09/10476
21	北陸線ぶらり旅	金沢鉄道管理局 編	毎日石川開発 センター出版 部	1980	291. 4/21
22	<図説>夜行列車・ブルートレインパー フェクトガイド		学研	2005. 10	536/10046
23	駅弁日本一周	読売新聞くらし の案内編	早川書房	1963	596/105
24	JR西日本駅弁紀行		ジェイアール西 日本コミュニ ケーションズ 広告事業部	1992. 10	596/250

No	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
25	最新駅弁全線全駅	主婦と生活社編	主婦と生活社	1983.12	596.4/10037
26	駅弁学講座	林順信著	集英社	2000.9	596.4/10044
27	駅弁の旅	クック編集部編	千趣会	1973.4	596.4/10048
28	『駅弁』知る、食べる、選ぶ	小林しのぶ著	JTB	2002.12	596.4/10050
29	駅弁王(King)	小林しのぶ監修	双葉社	2003.4	596.4/10053
30	ニッポン駅弁大全	小林しのぶ著	文藝春秋	2005.4	596.4/10055
31	旬の駅弁名鑑800	塩入志津子著	講談社	2006.12	596.4/10061
32	日本全国おとなの駅弁215	入江織美著	ぶんか社	2008.8	596.4/10067
33	駅弁掛け紙ものがたり	上杉剛嗣著	けやき出版	2009.1	596.4/10068
34	鉄道旅行日本地図 西日本編	成美堂出版編集部編	成美堂出版	2011.12	686.2/10023/2
35	全国鉄道事情大研究 北陸篇1	川島令三著	草思社	1995.6	686.2/112/1
36	鉄道廃線跡を歩く 7	宮脇俊三編著	JTB	2000.1	686.2/115/7
37	時刻表でたどる鉄道史	宮脇俊三編著	JTB	1998.1	686.21/10007
38	時刻表でたどる特急・急行史	原口隆行著	JTB	2001.6	686.21/10043
39	消えゆく鉄道の風景	田中正恭著	自由国民社	2006.11	686.21/10086
40	車窓のことば	真島満秀写真・文	世界文化社	2007.3	686.21/10091
41	さらばブルートレイン!	芦原伸著	講談社	2008.7	686.21/10107
42	時刻表でたどる夜行列車の歴史	三宅俊彦著	JTBパブリッシング	2010.3	686.21/10124
43	中部ライン全線・全駅・全配線 第6巻	川島令三編著	講談社	2010.9	686.21/10133
44	JR全線全駅		弘済出版社	1997.7	686.5/10001
45	国鉄全線各駅停車 7	宮脇俊三編集委員	小学館	1984.1	686.5/10014/7
46	時刻表昭和史探見	曾田英夫著	JTB	2001.4	686.5/10023
47	「時刻表」舞台裏の職人たち	時刻表OB会編	JTB	2002.10	686.5/10028
48	時刻表の謎	三宅俊彦著	新人物往来社	2003.6	686.5/10030
49	時刻表1000号物語	交通情報部編	JTBパブリッシング	2009.5	686.5/10050
50	時刻表を読みこなす	牛山隆信著	メディアファクトリー	2010.3	686.5/10054
51	時刻表大バザール	松尾定行著	荒地出版社	1982.7	686.5/11
52	時刻表百年のあゆみ	三宅俊彦著	交通研究協会	1996.4	686.5/17
53	「JTB時刻表」表紙名景撮影ガイド	マシマ・レイル ウェイ・ピク チャーズ編	JTBパブリッシング	2012.4	743.5/10021

石川の鉄道概略

I. 国鉄・JR 系列

1. 北陸本線（区間：米原～直江津間）

- 明治 15 〈1882〉年 敦賀金ヶ崎～柳ヶ瀬ずい道西口および長浜～柳ヶ瀬間開業
明治 22 〈1889〉年 米原～長浜間開業
明治 29 〈1896〉年 敦賀～福井間開業
明治 30 〈1897〉年 福井～小松間開業
明治 31 〈1898〉年 小松～金沢間、金沢～高岡間開業
明治 32 〈1899〉年 高岡～富山間開業
明治 41 〈1908〉年 富山～魚津間開業
明治 43 〈1910〉年 魚津～泊間開業
明治 44 〈1911〉年 直江津～名立間開業
大正元 〈1912〉年 泊～青海間、名立～糸魚川間開業
大正 2 〈1913〉年 青海～糸魚川間開業（北陸本線全線開通）

2. 七尾鉄道（七尾線）（区間：津幡～七尾～穴水～輪島間）

- 明治 31 〈1898〉年 津幡～七尾間開業
明治 40 〈1907〉年 国有化のため国鉄に買収
大正 14 〈1925〉年 七尾～和倉間開業
昭和 3 〈1928〉年 和倉～能登中島間開業
昭和 7 〈1932〉年 能登中島～穴水間開業
昭和 10 〈1935〉年 穴水～輪島間開業

3. のと鉄道（能登線）（区間：七尾～穴水間、穴水～輪島間、穴水～蛸島間）

- 昭和 34 〈1959〉年 穴水～鶴川間開通
昭和 35 〈1960〉年 鶴川～宇出津間開通
昭和 38 〈1963〉年 宇出津～松波間開通
昭和 39 〈1964〉年 松波～蛸島間開通
平成 13 〈2001〉年 穴水～輪島間廃止^{*1}
平成 17 〈2005〉年 穴水～蛸島間廃止

^{*1} 開通時は、七尾線として建設されたが、廃止時はのと鉄道経営下だったのでここに収めた。

II. 私鉄

4. 松金電車鉄道（明治 37 〈1904〉年営業開始、大正 5 〈1916〉年全線開通、昭和 19 〈1944〉年野々市～野町間営業廃止、昭和 30 〈1955〉年松金線営業廃止）*2
区間：松任町殿町～野町 5 丁目間（約 9km）
大正 9 〈1920〉年 金沢電気軌道に合併
5. 金野鉄道（大正 5 〈1916〉年営業開始、全線開通）
区間：白菊町～野々市停車場間（約 3.2km）
大正 9 〈1920〉年 金沢電気軌道に合併
6. 石川鉄道（大正 4 〈1915〉年営業開始、全線開通、昭和 45 〈1970〉年石川線白菊町～野町間営業廃止）
区間：鶴来～新野々市間（約 11.7km）
大正 12 〈1923〉年 金沢電気軌道に買収
7. 能美電気鉄道（大正 14 〈1925〉年営業開始、昭和 7 〈1932〉年全線開通、昭和 55 〈1980〉年能美線営業廃止）
区間：新寺井～鶴来間（約 16.7km）
昭和 14 〈1939〉年 金沢電気軌道に譲渡
8. 山中電気軌道（明治 32 〈1899〉年営業開始、明治 33 〈1900〉年全線開通）
区間：山中～大聖寺間（約 8.6km）
大正元 〈1912〉年 温泉電気軌道への譲渡を決議
9. 山代軌道（明治 44 〈1911〉年営業開始、全線開通）
区間：山代本九谷～動橋間（約 5.1km）
大正元 〈1912〉年 温泉電気軌道への譲渡を決議
10. 粟津軌道（明治 44 〈1911〉年営業開始、全線開通）
区間：粟津温泉～符津間（約 3.5km）
明治 45 〈1912〉年 温泉電気軌道への譲渡を決議

*2 営業開始、全通は、馬車鉄道も含む。以下同じ。廃止時は、北陸鉄道経営下にあったものもここに収めた。以下同じ。

- 1 1. 片山津軌道（大正 3 〈1914〉年営業開始、全線開通）
区間：片山津～動橋間（約 2.6km）
大正 2 〈1913〉年 温泉電気軌道への譲渡を決議
- 1 2. 温泉電気軌道（大正 11 〈1922〉年全線電化開通、昭和 37 〈1962〉年新栗津～宇和野間営業廃止、昭和 40 〈1965〉年動橋～片山津間営業廃止、昭和 46 〈1971〉年 加南線営業廃止）
区間：山中～河南～大聖寺間（山中線）、河南～栗津温泉（連絡線）、栗津温泉～新栗津（栗津線）、宇和野～新動橋（動橋線）、動橋～片山津（片山津線）（全線約 29.2km）
大正 2 〈1913〉年 温泉電気軌道を設立
昭和 18 (1943) 年 戦時統合により北陸鉄道へ合併
- 1 3. 金石電気鉄道（明治 31 〈1898〉年営業開始、大正 12 〈1923〉年全線開通、昭和 46 〈1971〉年金石線営業廃止）
区間：中橋～大野港間（約 7.2km）
昭和 18 〈1943〉年 戦時統合により北陸鉄道へ合併
- 1 4. 金名鉄道（大正 15 〈1926〉年営業開始、昭和 2 〈1927〉年全線開通、昭和 62 〈1987〉年金名線営業廃止）
区間：白山下～鶴来停車場間（約 18.9km）
昭和 18 〈1943〉年 戦時統合により北陸鉄道へ合併
- 1 5. 能登鉄道（大正 14 〈1925〉年営業開始、昭和 2 〈1927〉年全線開通、昭和 47 〈1972〉年能登線営業廃止）
区間：羽咋～三明間（約 25.5km）
昭和 18 〈1943〉年 戦時統合により北陸鉄道へ合併
- 1 6. 小松電気鉄道（昭和 2 〈1927〉年営業開始、全線開通、昭和 61 〈1986〉年小松線営業廃止）
区間：小松～遊泉寺間（約 5.9km）
昭和 20 〈1945〉年 北陸鉄道への営業譲渡を決議

17. 浅野川電気鉄道（大正 14〈1925〉年営業開始、昭和 4〈1929〉年全線開通、昭和 49〈1974〉年 浅野川線 内灘～栗ヶ崎海岸間営業廃止）
区間：金沢駅前～栗ヶ崎海岸間開通（約 8.5km）
昭和 20〈1945〉年 北陸鉄道への合併を決議
18. 金沢電気軌道（大正 8〈1919〉年営業開始、昭和 17〈1942〉年旧北陸鉄道へ、昭和 42〈1967〉年 市内電車線全面営業廃止）
大正 8〈1919〉年 金沢駅前～兼六園下間、兼六園下～香林坊～犀川大橋間、
武蔵ヶ辻～香林坊間、兼六園下～小立野間が開通
その後、順次路線を増加
昭和 16〈1941〉年 北陸合同電気新設に関する合併契約書承認
19. 北陸鉄道
昭和 18〈1943〉年 旧北陸鉄道・能登鉄道・温泉電気軌道・金名鉄道・金石電気鉄道・
湯涌自動車・七尾交通の 7 社合併
昭和 20〈1945〉年 小松電気鉄道会社の営業権譲り受け
昭和 20〈1945〉年 浅野川電気鉄道合併
20. 尾小屋鉄道
（大正 8〈1919〉年営業開始、大正 9〈1920〉年全線開通、昭和 52〈1977〉年廃止）
区間：尾小屋～小松間（約 16.8km）

〈参考文献〉

- 『北陸線の記録』金沢鉄道管理局編・刊 1952
『金鉄局の概況 昭和 57 年』金沢鉄道管理局総務部文書課編・刊行 1982
『北鉄の歩み』北陸鉄道株式会社編・刊 1974
『北陸鉄道 50 年史』北陸鉄道株式会社社史編さん委員会編 北陸鉄道 1993
『ガンバレのと鉄道 未来に向かって』能登鉄道友の会[編]・刊 1998
『尾小屋鉄道』寺田裕一著 ネコ・パブリッシング 2009
『ほくてつ』50 号 1953 年 10 月 北陸鉄道

第208回 企画展示

「石川の鉄道～北陸本線100年～」展示目録

平成25年9月12日 発行

編集 石川県立図書館展示委員会

発行 石川県立図書館